

ネブラスカ州：小麦作柄と気象状況

2005年8月16日(最終)

2005年8月14日現在：

8月14日に終わる1週間のネブラスカ州の気温は下がり、NW地区の平均気温は平年を4~6度F下回った。各地で降雨が有り土壌水分が改善された。NW地区の1週間の降水量は平均1.42インチ、SW地区では1.56インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は5.0日(前週:6.5日)であった。

冬小麦の収穫は8月7日までに完了した。収穫完了は5年平均並みであり、昨年より多少い。

8月1日付けUSDAの冬小麦生産予想では、単位収量は7月1日付け予想より2.0 bushels/acre 減少し39.0 bu/acと成った。単収の下降予想は7月の気象が高温・乾燥となった為と推測される。

生産量予想の詳細は別表の通り。

土壌水分：2005年8月14日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Yr Ave.
Topsoil				
Very Short (%)	14	26	19	41
Short (%)	28	38	42	34
Adequate (%)	57	36	38	24
Surplus (%)	1	0	1	1
Subsoil				
Very Short (%)	22	25	35	48
Short (%)	34	30	35	32
Adequate (%)	44	45	30	20
Surplus (%)	0	0	0	0

Source: Nebraska Agriculture Statistics Service, USDA

8月1日付けUSDA冬小麦生産量予想：

State	Harvested Area 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2004	2005	2004	2005		2004	2005
				July 1	Aug 1		
NE	1,650	1,700	37.0	41.0	39.0	61,050	66,300
USA	34,462	34,271	43.5	44.5	44.4	1,499,434	1,520,848

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃：Email ogawa.max@omicnet.com